

【オリコンサル 危機管理防災学会のシンポで事務局参加】

危機管理防災学会の
シンポで事務局参加

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツは、日本危機管理防災
学会（市川宏雄会長）が1
日に開いたオンラインシン
ポジウムに事務局として参
加した。シンポには自治体
関係者ら375人が出席。

「巨大複合災害への備え」
被災後防災の可能性」を
テーマに、地震や水害、火
災が同時に起きる複合災害
への対応を学んだ。

野崎社長は「複合災害に
備えるには地震後に火災や
水害が起きることを想定し
た『複眼防災』、避難や仮
住まいなどの段階での災害
を見込んだ『被災後防災』、
さまざまな災害に強い復興
まちづくりを進める『複眼
復興』が必要だ」と強調。

第1部は東北大学災害科
学国際研究所の今村文彦教
授と東京大学生産技術研究
所の加藤孝明教授が講演し
た。第2部はオリコンサル
の中尾毅取締役兼執行役員
が「DXの活用による地震、
津波、火災、河川氾濫の見
える化」を報告した。

対策を進める上で「DX導
入が災害の自分事化とハー
ド対策の検証、ソフト対策
の促進に有効だ」と述べた。